

# 学びを通じた被災地のコミュニティ再生支援事業

## 大船渡市「デジタル公民館まっさき」 平成 28 年 2 月活動報告

### まちおもいトーク 現地参加者アンケート結果

2月13日(土)
13:30 ~ 16:30
45名 (回答 35名)

#### 1. あなたの性別を教えてください。

男性	16名
女性	19名

#### 2. あなたの年代を教えてください。

20歳未満	0名
20~34歳	0名
35~49歳	1名
50~64歳	4名
65歳以上	30名

#### 3. 末崎活動(PC、竹とんぼ、キッズデイ、気仙ボケー座、ごいし民俗誌、まちおもいトーク、映画会等)への参加回数を教えてください。

初めて	9名
2~4回	11名
5回以上	3名
10回以上	10名
未回答	2名

#### 4. お住まいはどちらですか？

末崎町内	34名
それ以外(盛町)	1名
未回答	0名

#### 5. 未来かなえ機構や未来かなえネットをご存知でしたか？

よく知っていた	7名
少し知っていた	15名
どちらでもない	0名
あまり知らない	3名
知らなかった	9名
未回答	1名

#### 6. 今日のプログラムはいかがでしたか？

とてもよかった	15名
よかった	18名
どちらでもない	0名
あまりよくない	0名
よくない	0名

未回答	2名
-----	----

7. また参加したいと思いますか？

ぜひ参加したい	16名
参加したい	17名
どちらとも言えない	2名
参加したくない	0名
まったく参加したくない	0名
未回答	0名

8. 今回のプログラムを何で知りましたか？

KK2のWebサイト	1名
メルマガ・DM	0名
各戸 配布チラシ	8名
友人・知人経由	2名
デジタル公民館まっさきのWebサイト	6名
前回参加した	1名
フェイスブック	0名
館報まっさき	16名
東海新報	5名
その他( )	0名
( )	0名
未回答	0名

9. ご意見・ご要望・苦言など、何でも結構ですのご記入下さい。

- ・ 滝田先生のお話がたいへんよかったです。病気をされたお体なのに末崎のために尽してくださっていることに感謝いたします。
- ・ たいへん有効、有意義な講演でした。住民のニーズに応えるための研修会を企画していただければ幸いです。
- ・ 滝田医院が末崎に残ることを聞け、たいへん安心しました。
- ・ たいへん有意義なお話をありがとうございました。
- ・ 講演は良かったと思う。後ろまで聞こえにくかった。
- ・ 滝田先生にいつまでも元気で続けてもらいたいです。

**学びを通じた被災地のコミュニティ再生支援事業**  
**大船渡市「デジタル公民館まっさき」 平成 28 年 2 月活動報告**  
**PC ネットよろず相談 現地参加者アンケート結果**

2月13日(土) 18:30 ~ 20:00	2月14日(日) 9:00 ~ 12:00
12名(回答数 13名)	9名(回答数 8名)

延べ 21名(回答数 21名)：

1. あなたの性別を教えてください。

男性	11名
女性	10名

2. あなたの年代を教えてください。

20歳未満	0名
20～34歳	0名
35～49歳	2名
50～64歳	3名
65歳以上	16名

3. 末崎活動(パソコン、竹とんぼ、キッズディー、ごいし民俗誌、映画会等)への参加回数を教えてください。

初めて	2名
2～4回	3名
5回以上	1名
10回以上	15名

4. お住まいはどちらですか？

末崎町内	21名
それ以外( )	0名
未回答	0名

5. 今回の参加プログラム(「パソコン・ネットよろず相談」)を教えてください？

13日(土)午後 PC・ネットよろず相談	9名
13日(土)午後 「すごいでエクセル」学習会	3名
13日(土)午後 PC・ネットよろず相談+「すごいでエクセル」学習会	3名
14日(日)午前 PC・ネットよろず相談	6名
14日(日)午前 「すごいでエクセル」学習会	2名
14日(日)午前 PC・ネットよろず相談+「すごいでエクセル」学習会	5名
未回答	1名

6. 参加したプログラムはいかがでしたか？

とてもよかった	20名
よかった	1名
どちらでもない	0名
あまりよくない	0名

よくない	0名
未回答	0名

7. また参加したいと思えますか？

ぜひ参加したい	18名
参加したい	3名
どちらとも言えない	0名
参加したくない	0名
まったく参加したくない	0名

8. 今回のプログラムを何で知りましたか？

KK2のWebサイト	1名
メルマガ・DM	0名
看板・チラシ	1名
友人・知人経由	0名
デジタル公民館まっさきのWebサイト	6名
前回参加した	2名
フェイスブック	1名
館報まっさき	11名
その他	0名
未回答	2名

9. ご意見・ご要望・苦言など、何でも結構ですのご記入下さい。

- ・ また来てください。いつでも来てください。
- ・ エクセルとワードが編集不可状態だったのですが、問題解決していただきました。ありがとうございました。
- ・ 先日パソコンを修理に出したところ、修理以前にできていた（フェイスブックにおいて）写真の連続掲載ができなくなりました。昨日、連続して載せることを教わり、最高の気分です。今日もエクセルを教わり、決算書、行事案内書、決算資料を完成させることができました。エクセル、すごい！教えてくださった牧野さん、すごい！本当にありがとうございました。おかげさまで今後の仕事がとても楽にできそうです。おかげさまでした。
- ・ いつも親切に説明、ありがとうございます。

10. ご自宅でパソコンは持っていますか？

持っている	17名
持っていない	0名
未回答	4名

11. ご自宅にインターネット回線はありますか？

ある	14名
ない	0名
準備中	0名
未回答	6名

12. 普段パソコンでしている事、今後覚たい事を、「内容」ごとに教えてください。(複数回答)

	している事	覚たい事
インターネットの閲覧	12名	0名

メール	10名	0名
フェイスブック	10名	0名
ブログ	0名	0名
ホームページ作成	0名	5名
文章作成	10名	2名
写真保存	9名	0名
計算ソフト	5名	4名
未回答		6名

13. 今後、私はこんな事がしたい、または地域にしてあげたいと思っていますか？(複数回答)

パソコンの使い方を知らない人に教えられるようにする	7名
パソコンが使えない人が調べてほしいことを代わりにインターネットで検索をする	6名
パソコンが使えない人に代わってネット通販で生活必需品を（一緒に）購入する	2名
ブログや Facebook で仲間たちや知り合いと情報交換する	3名
インターネット電話 S k y p e（スカイプ）で遠く離れている人と電話やテレビ電話をする	1名
わかめなどの地域の名産品や観光・文化等を全国に P R する	0名
町を離れた人に復興やまちづくりの情報を発信する	2名
高齢者、現役世代、子どもたち等に話を聞いて紹介する	1名
未回答	7名
その他 ・被災した地域を盛り上げること ・着物文化を伝えていきたい	2名

**学びを通じた被災地のコミュニティ再生支援事業**  
**大船渡市「デジタル公民館まっさき」 平成 28 年 2 月活動報告**  
**スタッフ・アンケート結果( 12 名中 12 名)**

1. あなたの性別を教えてください。

男性	8 名
女性	4 名

2. あなたのメンバー区分を教えてください。

KK2 メンバー	4 名
Web 会員	8 名
一般	0 名

3. あなたの年代を教えてください。

20 歳未満	0 名
20～34 歳	2 名
35～49 歳	4 名
50～64 歳	4 名
65 歳～	2 名

4. KK2 プログラムへの参加回数を教えてください。

初めて	1 名
2 回～4 回	4 名
5 回以上	2 名
10 回以上	5 名

5. 今回の活動への参加動機・目的・趣旨は何ですか。また、それに対する達成度や満足度を教えてください。

(網かけ部は非公開)

(A)

- ・目的 1 : まちおもいトーク の映像収録。
- ・感想、達成度、満足感など：  
特に問題はありません。話はおもしろかったです。住民の方も普段診察室では聞けない話だったので、真剣に聞いていました。

(B)

- ・感想、達成度、満足感など：  
今回は、現地参加者のお名前と顔がだいぶ一致するようになり、お会いしたときに「〇〇さん、こんにちは」などと声をかけさせていただくことができたことが嬉しく思われました。現地のみなさまのお気持ちにすこしでも寄り添って、同じ目線に近づきたいと思ってこの活動に参加させていただいてきましたのでとてもよかったです。

(C)

- ・感想、達成度、満足感など：  
前回の参加（初参加）で沢山のことを学び、充実した 2 日間を過ごせたため、もう 1 度参加したいと思っていました。パソコン

ン・ネットよろず相談では、前回担当させて頂いたまっさきの方々が私の顔を見るや否や挨拶してくださったのが嬉しかったです。今回、「Facebookの登録や利用法を知りたい」という要件でパソコン・ネットよろず相談に初めていらしてくださった方が、Facebookに、趣味についての記事（写真付き）を投稿していたり、私に友達リクエスト申請してくださったことで、自分がしっかりサポートできたように感じられて嬉しかったです。

(D)

- ・目的1：被災地住民のIT支援。
- ・感想、達成度、満足感など：  
PCよろず相談で、住民の問題解決に貢献できたと感じています。時間が短く、お二人しか対応できなかったのが残念です。
- ・目的2：被災地の現状を見る。
- ・感想、達成度、満足感など：  
往路で少しだけですが、陸前高田の旧市街地を見せていただいたり、大船渡の復興住宅建設の現場を見せていただいたりして、様子を知ることができました。

(E)

- ・目的：東日本大震災の復興支援
- ・感想、達成度、満足感など：  
末崎地区の方々の文化レベルの高さに驚き、自分のできたことがごく僅かであり、引き続き来なければという思いです。

(F)

- ・感想、達成度、満足感など：  
本当に解決できたことは1つだけだったのですが、とても厄介なことだったので達成感は強いです。前回は思いましたが、もっと多くの方と接したいと思いました。

(G)

- ・目的1：被災地の現状を把握する。仮設住宅からの退去率、インフラ回復率等。
- ・感想、達成度、満足感など：  
達成度は100%。車で周囲を回って、工事の様子はよくわかりました。一緒に参加している人は、かなり詳しく、教えていただけました。
- ・目的2：地域コミュニティの形成、再建状況の把握。
- ・感想、達成度、満足感など：  
達成度は100%。公民館での活動に参加することで、異なる地域、被災状況の人が公民館での活動を通して、コミュニケーションをとりながら、生活している様子がわかりました。
- ・目的3：ITボランティアをしてきた経験を活かしたい。
- ・感想、達成度、満足感など：  
達成度は100%。初めての地域、久しぶりの活動ということもあり、最初は戸惑うこともありましたが、これまでの経験を思い出しながら、パソコンサロン講師をなんとか勤められました。担当した方が、二日間で格段にレベルアップされ、パソコンでやれることの幅が広がったと言ってくださったことにより、達成感を感じられました。

(H)

- ・目的1：事務局スタッフとしての役割を果たす。
- ・感想、達成度、満足感など：  
皆さんの協力のおかげで、PCネットよろず相談は活気にあふれ、地元の皆さんも満足の様子でした。たいへんよかったと思っています。
- ・目的2：引き続き復興の様子をこの目で確認する。
- ・感想、達成度、満足感など：  
かさ上げ台地、集団移転などの現状を見、今回もいろいろと考えさせられました。
- ・目的3：地元の方との交流
- ・感想、達成度、満足感など：  
皆さん、親しく接してくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。ある方に同時開催されていたマグロ解体ショーで出されたマグロ丼を進めたと、震災以来、魚を食べられなくなった。」と話してくださった。いまだに、多くの方がいろいろなことを抱えながら暮らしているのだと、あらためて思いました。

(I)

- ・目的1：被災地の復興過程を通じて、そのような生活を背景としてICTが活用され、何が求められているのか、地域の方との対話を通じて習得する。
- ・感想、達成度、満足感など：

東京からわざわざ来てくれるのに自分達が参加しないと申し訳ないといった意識が、地域の方のこの活動に対する動機となっている時期があったように感じておりました。それがまったくなくなったわけではないにせよ、明らかに生活の中で ICT を活用し、課題に直面し、二か月に一度のこの機会を利用されていることが感じられるようになりました。

・目的 2 : コミュニティーによそ者が近づき、入り込もうとした時、どのような要件があり、どのような過程を経て受け入れられていき、同化していくのか長期的に観察しています。

・感想、達成度、満足感など :

災害救援ボランティアでは、より速い引き際が定義され、地域の外形的自立が議論されます。それは国が設計した広域自然災害時の共助に基づいている合理的判断だと思えます。現に 3. 1 1 以降、数々の広域災害が発生し、社協がボラセンを立上げ、多くの災害ボランティアが被災各地へ向かっています。そして未来の減災のための地域防災啓蒙活動や訓練にいそしんでいます。一方で、発災から救急救命、消火、復旧・復興といった災害ライフサイクルのプロセス間連携はデザインされていないように思えます。その設計ノウハウやインプリメンテーションノウハウは、実は、過疎地・耕作放棄地の活性化・再生や日本版 CCRC の成功要件に資するものではないかと考える次第であります。

・目的 3 : 多世代コミュニケーションツールと位置づけられる「竹とんぼ」教室の成長過程の観察による成功要件の抽出と特定地域への実装準備。

・感想、達成度、満足感など :

どこ竹@武蔵野三鷹の理念へ向けて推進中であるものの、その速度は、東北の地域性、広域自然災害の被災地特性にも影響を受けてなのか緩やかです。しかしながら、出席率はほぼ 1 0 0 % の活動が続いており、この集い、この活動が「結い」的に昇華する機会が待たれるところであります。

(J)

・目的 1 : 滝田有院長のまちおもいトークの実現。

・感想、達成度、満足感など :

達成度、満足感とも高いです。2013 年活動で実施した、農村医療、地域医療に取り組む佐久総合病院のドキュメンタリ映画「医者として」の上映会、陸前高田病院前院長 石木幹人先生の講演会に続く、「地域と医療」をテーマにしたプログラムでした。地元唯一の開業医滝田先生にご協力いただき、地元の方とよそ者が一緒にこれからの社会と暮らしを学ぶ場となりました。

・目的 2 : エクセル学習の実施。

・感想、達成度、満足感など :

達成度はともかく満足度は高いです。よろず相談とは区別したエクセル学習にトライしたり、個別の寄り添い学習でもエクセルの操作実習相談がありました。事前に学習コンテンツも公開して臨んだことで、参加者の学習意欲、目的意識も高く、計画に沿った活動になりました。

・目的 3 : 次年度活動に向けた未崎町のこれからの課題の把握。

・感想、達成度、満足感など :

達成度・満足感とも 50% ぐらいですか。碁石地区、細浦地区、中央地区（平林）等の状況、課題に少しふれることができましたが、深掘りしたり十分意見交換するところまでいけませんでした。

(K)

・目的 1 : ICT 弱者の支援

・感想、達成度、満足感など :

参加者の課題・参加目的がより明確になり、スタッフもそれにほぼ応えた点では満足度は大きい。しかし現地での ICT リーダ育成はできておらず、達成度は 50% といったところでしょうか。

・目的 2 : 地域のレジリエンスを学ぶ。

・感想、達成度、満足感など :

Dr. 滝田有先生の「医療連携と地域包括ケアのまちづくり」に関する取り組み経緯を聴き、地域医療連携について都会よりはるかに気仙が進んでいることを知り、たいへん良かった。しかし進んでいるといえども地域包括ケアの実践はこの春からであり、「病院、開業医、介護」「医師会、歯科医師会、薬剤師会」といった三者の連携がどう進んでいくのか期待したいです。

・目的 3 : 2016 年度活動計画骨子を考える。

・感想、達成度、満足感など :

2016 年度活動では「公助」を望めないことから、少なくとも「ICT 環境」の継続維持と「パソコン・インターネットよろず相談」を継続という「Will」は確認できたが、「Action Plan」には至らず、達成度、満足感はありません。

6. 今回の活動について、全体的にあるいは総合的にいかがでしたか？

とてもよかった	7名
よかった	5名

どちらでもない	0名
あまりよくない	0名
よくない	0名

### \* 1 自由記述

・今回は 2 日間、来訪者の対応につきっきりという状態ではなかったため、PC ネットよろず相談活動の全体を初めて俯瞰することができました。全体の雰囲気がとてもよく、現地の皆様がいかによそのチームへの信頼をもって接してくださっていることが実感できました。この良い関係を維持しながら、一層活動をしかるべき形で続けていくために、これから自分が何かお役に立てることがあるなら、精一杯微力を尽くしたいと改めて思いました。

・現地の方とたくさん会話させていただくことで、自分の力不足や料簡の狭さ、人間としての未熟さを感じ、気づかされること、勉強になったことが今回もたくさんあります。個人的に最近、同級生を脳溢血で亡くし、人の一生のはかなさや脆さを実感して恐怖感と不安感に倒れそうでしたが、震災の多大なる影響を受けてもお互いを尊重し助け合って、ポジティブに強く生活している現地の皆様の言葉に、大きな勇気をいただきました。思いがけず、タイミング的に私自身、今回の活動で救われました。

・第 4 回まちおもいトークでは沢山の方が来場し、時間・空間を共有できたことに公民館でのイベントの意義を感じました。また私個人は最年少参加者でしたが、皆様があたたかく接してくださり、2 日間笑顔で過ごしながら沢山の学びをすることが出来ました。もし気になった点を強いて挙げるならば、パソコン・ネットよろず相談の時間が十分に確保出来ず、次回に課題を残す形になってしまった方がいらっしまったことだと思います。

・すべての活動において 27 年度事業の最終活動に相応しく、完成度、期待度、充実度の高いものでした。PJ の企画力、運営ノウハウ、準備の賜物かと存じます。このような活動に参加させて頂きどうもありがとうございました。

・心配していたよろず相談の参加者数も復活。よろず相談の内容も、寄り添いスタイルでなければ対応できないことばかりで充実していました。まちおもいトークの内容もとても良かったですし、参加者数もそこそこ来てくれ、ホッとしました。

## 7. パソコン・ネットよろず相談やエクセル学習について、いかがでしたか？

とてもよかった	6名
よかった	5名
どちらでもない	0名
あまりよくない	0名
よくない	0名
未回答	1名

### \* 1 具体的なよろず相談、エクセル学習の内容と、対応方、成果、気のついたこと、感想など：

#### Aさん 1 日目

##### ・内容：

- i. ウェブブラウザ (Internet Explorer) を起動すると最初に表示されるポータルサイトを yahoo!JAPAN に変更するにはどうしたら良いか？
- ii. スマートフォンの facebook の投稿のテキストを facebook ユーザーではない知人に読みやすいようにフォントを大きくして紹介したいがどうしたら良いか？
- iii. 複数の web サイトから word にコピーした多様な字体とフォントを簡単に一つの字体とフォントに一括統一する方法はないか？

##### ・対応：

- i. yahoo!JAPAN を立ち上げて、「ツール」の「インターネットオプション」を選択し、全般タブのホームページで、「現在のホームページを使用 (C)」をクリックし、「適用 (A)」をクリックして「OK」をクリックしました。
- ii. facebook の投稿のテキストをコピーして Word に貼り付け、①表示タブのズームで任意の倍率を指定 (E) する方法と、②ホームタブのフォントで、任意のサイズ (S) を選択する方法を紹介しました。また、スマートフォンの「設定」の「一般」の「アクセシビリティ」の「さらに大きな文字」を ON にして、スライダをドラッグし、任意のフォントに設定できる機能についても紹介しました。
- iii. 統一したい字体とフォントの文字列をドラッグして、「ホーム」タブの「クリップボード」の「書式のコピー/貼り付け」

をクリックし、統一対象の文字列の範囲をドラッグしたまま選択して最終文字の上でドロップします。

・成果：

- i. もともと yahoo!JAPAN をポータルサイトに設定していましたが、息子さんがデスクトップ上に複数のサイトのショートカットアイコンが表示されるように設定変更してしまいました。これまで yahoo!JAPAN を使っており、その他のポータルサイトは使用しないため、元のように yahoo!JAPAN だけが最初に表示されるように設定変更したいという課題を解決しました。
- ii. Word のフォントサイズ指定は理解されていたため、Facebook の投稿テキストをコピーして Word に貼り付ける応用動作を理解して頂き解決しました。
- iii. Word 及び Web サイトの利活用が進み、Word 文書に様々な字体やフォントの文字が混在する場面が多く発生するようになっていきました。この場合、カット&ペースト単位に統一したい字体やフォントを記憶して、対象文書を範囲指定する方法を多くのユーザが実施していますが、クリップボードの「ハケ」アイコンを使って一括処理すると文書作成の生産性が著しく向上されることを御理解頂きました。

・気づき・感想・課題など：

- i. 周囲の方は、Google が使いやすいと言っているため Google を使ってみたが、慣れていないせいか使いづらく感じたため、yahoo!JAPAN に設定を戻すものでした。息子さんは使用頻度の高いアプリのショートカットアイコンをデスクトップに貼りつけましたが、ほとんど yahoo!JAPAN を使うユーザにとってはブラウザの起動と同時に yahoo!JAPAN が立ち上がることを便利と判断した事例です。これは十分あり得る事象であると感じました。ユーザにとっての便利さを、ユーザの使い方からみて判断することがとても重要であると感じました。
- ii. Facebook では、投稿画像はピンチアウトできますが、投稿テキストはできません。お年をめした方等で目が見えづらい方は、Facebook の投稿等、特に長文は読みにくいです。Facebook を紹介する場合は、投稿文の拡大について標準で照会する配慮が必要であると感じました。
- iii. Word は、機能が多く、また、詳細に設定することが可能ですが、一つ一つの機能を順にすべて指導することは現実的ではありません。あるテーマに基づいて Web サイトを検索して、検索結果を Word にカット&ペーストして、罫線を含めて最後に一括処理するとストレスが少なく、生産性が高いので、一定水準以上のユーザに対しては Exel 同様に想定シナリオに基づく指導法が有効と思います。

## Aさん2日目

・内容：

- i. ワードの文書が途中までしか印刷できない。
- ii. word 文書の印刷で、プレビュー表示されないまま印刷すると文書の途中から印字されないがどうしたら良いか？
- iii. ネットショッピングをして、会員登録したアドレスに送られる確認メールからの期限内の確定処理ができず、注文がキャンセルされた場合はどうしたら良いか？

・対応：

- i. 文書を見ると印刷できていない部分に点線の下線がついていました。印刷設定の問題と思い、対応しました。
- ii. 印刷できた範囲の文字列と印刷されなかった範囲の文字列が異なる形式となっているものと推定し、1日目で紹介したスキルを使って、全印刷対象の書式統一をしたところ、印刷されなかった範囲についても印刷することができました。
- iii. 自宅の PC から Web サイトで注文し、登録メールアドレスに送信される注文確認と注文確定のための URL へのログインを期限内に実施しなかったため、注文の確定処理がなされずキャンセル通知がありました。その後スマートフォン環境で注文し、注文確定させたとのことでしたので、自宅 PC 環境でした注文は成立していないため「放置」する対応としました。

・成果：

- i. 別のスタッフよりフォント設定だとの指摘を受け、解決しました。
- ii. Word 文書の印刷において、印刷される範囲と印刷不可の範囲が生じる現象の場合の一つの切り分け方法として書式統一を御理解頂くことができました。
- iii. 注文が確定されていない同一 Web サイトから同一製品を再発注する場合、ネットショップ上の買い物かごの中に注文データが残っている場合があるので、買い物かごの中の確認と、注文数量の確認を行うこと、誤注文の場合は、メジャーサイトでのクレジット処理の場合は、最悪でも受け取り拒否をすれば、宅配業者が返品し、受領した分のみ請求されることを説明しました。一方、住所・電話番号の表示がなく、現金振り込みのみのサイトは、詐欺サイトの可能性があるため、代引き又はクレジット処理をお勧めしました。

・気づき・感想・課題など：

- i. 参加者と担当スタッフはなるべく継続して対応することが、より早く解決できる方法についてアドバイスできると知りました。
- ii. Word の文書作成、文書印刷において、意図しない現象が発生した場合の原因の切り分け手順について、発生の都度一緒に操作を重ねて究明してゆくプロセスを通じて、新たな問題が発生した時に解決策を発見する力がつくものと思います。しかし、そのようなサポートサービスを受用することができず、発生の都度、処置（結果）のみ指示されたり、処置代行によって解決する対応では習得に限界があるのではないのでしょうか。
- iii. 本事業の様に、PC よろず相談は、文房具としての操作に関する問い合わせから、安価な商品の購買、地元では購入できない商品の購買等、消費生活の購買に係るものへ遷移しています。買い方と支払い方、商品授受や精算の留意事項に関する問合せがあり、IT ではなく、「生活」について、会話を通じて問題解決のお手伝いと捉えた取組みが必要であることを再認識した次第です。

## Bさん 1 日目

- ・内容：演歌 CD のアルバム名称等の取り込み。
- ・対応：ネットワーク不良にてできなただけであり、ネットワーク設定を行ったうえで、インターネット上から無事に名称を取り込むことができました。
- ・成果：やり方については、1 アクション毎に B さんが自分のノートに記録していました。また、その場でも自分でアクションしながら確認していました
- ・気づき・感想・課題など：YOUTUBE 上の楽曲 VTR を無断でダウンロードしてはいけないといった規則的なこともしっかりお伝えしていく必要があると改めて感じました。

## Cさん 1 日目

- ・内容 1：Windows10 のインストール失敗後、WORD/EXCEL がライセンス切れとなった。
- ・対応 1：Oracle OpenOffice にて代替しました。
- ・成果 1：Word の互換性は低いですが、既存の WORD ファイルを生かせる事で満足されていました。
- ・内容 2：E メールについて、①アドレス帳への追加方法、②新規メール作成時にアドレス帳から宛先を設定する方法、③受信メールの添付ファイルをデスクトップへ取り込む方法、④新規メールにファイルを添付する方法。
- ・対応 2：ひとつひとつ、実際に隣でアクションしながら、ご本人にもご確認いただきながら作業をしました。よくわかったと、大変喜んでいただきました。長い期間作業されないといつまでも忘れてしまいますので、2～3 日に 1 度は、実際にメール画面を開いて、いろいろ触って見られると良いとお伝えしました。
- ・成果 2：ポイントとなる部分はメモしていらっしゃいましたので、繰り返し作業されることで、理解度を深めていかれることと思います。

## Dさん 2 日目

- ・内容 1：Web メール の添付ファイルの文字が文字化けする。
- ・対応 1：得意のスタッフに連携。
- ・成果 1：ブラウザを IE からクロームに代えることで解決しました。
- ・気づき・感想・課題など：ボランティア参加者の方々の知識の深さに脱帽です。
- ・内容 2：写真を取り込み案内文のようなものを作りたい。
- ・対応 2：ワードでもできるが、PPT の方が自由度も高く、できることも多いとお伝えし、PPT の操作を説明しました。
  - ①持参されたカメラで写真を撮り PC に取り込む
  - ②撮影した写真のデータサイズが大きいため、ピクチャマネージャでサイズを変更
  - ③タイトル作成、図形の挿入など基本操作を一通りお伝えする。一番大事なのが、テキストの順序(前面に移動、背面に移動)ですとお伝えし、  
“やって見せ、言ってみせて、させてみて、褒めてやらねば人は動かじ”の精神でやってみました。
- ・気づき・感想・課題など：こちらにも気を使ってくれたのか、熱心にメモしながら聞いてくださり、真剣に取り組んでいらっしゃいました。以前は、PC によらず相談員として、あまりお役に立てていませんでしたので、はじめて教えることができ、少しずつではありますが、PPT ができるようになるのを拝見できて良かったです。「今後、触らなければまた忘れていくのだろうが、PPT 色んなことができ、良さそうだ！！できれば使えるようになりたい。」とっていただけたのではないかと思います。

## Eさん 1 日目、2 日目

- ・内容：エクセルのショートカットキーの解説、エクセルでの名簿作成、エクセルでの出納帳作成、フェイスブックへの写真の載せ方。
- ・対応：E さんが抱えている仕事をパソコンの機能で解決するには、どのソフトのどの機能を使えば解決できるかを一緒に考えました。
- ・成果：エクセルでは、ショートカットキーを 4～5 個使いこなせるまでになりました。SUM 関数等も習得され、今後の出納帳作成に役立てるとのことでした。よろず相談の翌日に FB で椿の写真を投稿していました。
- ・気づき・感想・課題など：IT ボランティア時代に、住民の方が徐々に IT に関心を失っているように感じ、このまま IT に特化して活動をするべきなのか、すごく悩んでいました。そのため、まっさき公民館での活動でも、IT に関心を示す人はかなり少ないのではと懸念していました。しかし、よろず相談にあわせて、課題を持ってきてくれる方がいて、IT を有効に活用している人がまだまだいるとわかり、IT に特色を持った活動もまだ需要があるとわかりました。

## Fさん 1 日目

- ・内容：タブレット端末への Facebook Messenger、Gmail のインストール。
- ・気づき・感想・課題など：自宅ではゆっくり確かめながらタブレットに触れる機会がなく、効率的にインストールできましたと感謝されました。

## Gさん 1 日目 2 日目

- ・内容 1：PC で CD を聞きたい。
- ・対応 1：PC の DVD ドライブに CD 入れて、マイコンピュータから DVD ドライブを選択し、ダブルクリックで Win メディアプレーヤーが開いて聞けました。

・気づき・感想・課題など：ホントはもっと知りたいことが沢山あったようですが、こちらのスキル不足で世間話の時間の方が長く、申し訳ありませんでした。キーボードのショートカットキーを何個か教えてみた程度でした。しかし、その後関根ハンナさんにタブレットのことなど、いろいろ質問できていたようなのでよかったです。PCで使うのとスマホ（アプリ）で使うのと若干操作が異なり、戸惑っていました。同じ操作で両方使えればよいと思いました。

・内容2：タブレットで自身のメールアドレスを確認し、使えるようにしたい。  
・対応2：タブレットでGさんのメールアドレスを確認し、使い方をお教えました。  
・成果2：タブレットでメールを使えるようになりました。  
・気づき・感想・課題など：Gさんは手順をメモに書くスタイルなので、その場でわかりやすく教えるよりも、後でメモを見て自分で出来るメモをとれるようにお教えできると良いと感じました。  
・内容3：タブレットとPCで写真を共有したい。  
・対応：dropboxでの写真共有法を伝授しました。最初は自動共有を試みたのですが、接続に時間がかかって上手くいかず、終了時刻ギリギリだったので、手動での写真共有法を伝授しました。  
・気づき・感想・課題など：

#### Hさん 1日目、2日目

・内容：決算書の編集。日付のソートがうまくいかない。  
・対応：日付の西暦部分に既定値が入り、そのため意図したようにソートされないことが分かりました。西暦を修正し、ソートできることを確認しました。2日目は、自分で行ってみたが、うまくいかないとのことがあり、再度確認しました。昨日修正した以外にも、西暦が異なっているところがありました。すべて確認し、修正しました。また、普段、困ったときに参考になると説明し、Excel学習コンテンツを紹介しました。  
・成果：決算書が日付でソートされ、きれいに並べることができ満足のご様子でした。後日、FBでお礼のお言葉を頂戴しました。  
・気づき・感想・課題など：初日の開始早々に、直接私のところへいらして「Excel！」とご指名でした。たいへんうれしく、光栄に思いました。

#### Iさん 1日目、2日目

・内容：IEが固まる。  
・対応：セキュリティのレベルを少し下げました。  
・成果：通常動作するようになりました。  
・気づき・感想・課題など：Win10にアップグレードされた方達のIEが、固まっていたので、セキュリティのレベルを下げてもらうことができました。はたしてその対応でよかったのか、帰ってからしらべてみましたが、もっと適切な対応があったかもしれません。  
・内容：Facebookのカバー写真をつきたい。/ エクセル講座のページをデスクトップに貼ってほしい。  
・対応：Facebookのカバー写真の設定法を伝授。/ エクセル講座のページをデスクトップに貼付しました。  
・成果：課題を達成することが出来て、喜んでくださいました。  
・気づき・感想・課題など：IさんはFacebookを日常的に利用し、基本的な操作方法はマスターしていらっしゃいました。今回初めてカバー写真の設定に挑戦しましたが、出来るが増えて喜んでいらっしゃいました。また、エクセル講座を次回の活動までにマスターすると意気込んでいらっしゃいました。

#### Jさん 1日目、2日目

・内容：Windows10にアップデートしたらWebの閲覧ができなくなった。また、メールも見られなくなった。  
・対応：セキュリティレベルを下げることで対処。根本対処には至りませんでした。  
・成果：Web、メールにアクセスできるようになりました。  
・気づき・感想・課題など：恒久あるいは本質的な対処が必要です。  
・内容：釜石の知人から送られた3.11震災のビデオ映像（DVD）の再生方法を説明。  
・対応：DVDの挿入・取り出し、ビデオ映像のファイルのありかを説明しました。  
・成果：とりあえず理解されたが、再度自宅で練習するとおっしゃっていました。

#### Kさん 1日目

・内容：スマホでFacebookの登録・利用法を知りたい。  
・対応：スマホでFacebookのアカウントを新規作成・利用法を伝授しました。  
・成果：自分で写真付きの投稿が可能、コメントが可能になりました。  
・気づき・感想・課題など：機械に強いのか、覚えが素晴らしいのか、1回のサポートでしっかり身に付いていて、驚異的な攻略に感銘を受けました。

#### Lさん 2日目

・内容：Word文書中に写真を貼り付ける方法、個人取引サイトで金券を販売する方法、Wordで作成した表の列幅調整方法、Windows10フォトアプリでスライドショーを再生する方法、ウイルス対策ソフトが入っているかどうかの確認、ノートPCのキーボード不調、自宅にある電源が入らないPCに入っている写真を見たい。  
・対応：それぞれ課題について、操作方法を説明し、ご自身で実施していただきました。操作はメモを取って帰られました。キーボード不調は、H/W修理に出すと時間もお金もかかるので、外付けキーボードの購入をお勧めしました。電源が入らないPC

の中の写真については、次回挑戦しようという話にしました。

- ・成果：課題は解決したと思います。
- ・気づき・感想・課題など：PCの操作には慣れておられ、一人でネットの検索・利用や Word 文書作成は日常からやっていたりしゃるようでした。Excel は「会計等の計算用」という認識をされていて、あまり使われないようでしたので、今後は表の作成などにも使ってみてほしいという話をしました。

#### Mさん1日目

- ・内容：囲碁グループのメーリングリストがたまっていて、読むことはできるが返事ができないという状態で、返信のしかた、発信者への返信の仕方をできるようにしたいという要望でした。また、メールの添付機能を使ってワード文章を送れるようにしたいという要望もありました。
- ・対応：パソコンに YAHOO メール、G メールなどが表示されていて、その中の G メールを受信機能でメール文を開き、返信操作で返信画面を表示して、宛名を発信者にコピーすればよいと思って自分でやってみましたが、発信者のアドレスのコピーができず、別のスタッフに変わってしまいました。ワードファイルの添付については、ひとつお返り返信画面で添付する手順をやってみましたが、実際にやってもらうところまではできませんでした。
- ・成果：確認できていません。
- ・気づき・感想・課題など：Mさんは地域公民館長なので、「メールのやりとりだけでなくフェイスブックで情報発信できるようになってもらわないと困ります。」と伝えました。

#### Nさん1日目

- ・内容：Excel で計算結果の切捨て方法、外出先での WiFi 接続方法、キー入力中にタッチパッドに触れて誤操作する問題の解決、デスクトップの不要なアイコン（主にプレインストールのアプリを起動するショートカット）の削除・整理、ウィルス対策・Windows 更新プログラムの適用について相談、ネットショッピングをしてみたい。
- ・対応：それぞれの課題について、操作方法を説明し、ご自身で実施していただきました。操作方法はメモを取って帰られました。今回はネットに接続しない仕事用の PC を持ってご来場されたので、次回、ネットに接続する個人 PC を持ってきていただき、ネットショッピングに挑戦しましょう、という話にしました。
- ・成果：課題は解決したと思います。
- ・気づき・感想・課題など：まだ PC 操作に慣れていらっしゃらない中で、積極的に取組まれていました。

### \* 2 自由記述

・予約制にして目標に適した人が担当するのは少人数で対応するのに効率的なやり方だと思います。今回は開始時刻に準備が完了していなかったことで上手くいかなかった部分があったと思いますが、準備を開始時刻までに済ませ、さらに事前に相談内容を分類してスタッフの得意分野を把握しておくことで、予約制は上手く機能するのではないかと感じました。

・Windows PC は初心者が理解しにくい（直感的ではなく、有無を言わずに覚えなくてはいけない）項目が多く、皆さんが様々な不安を持ちながら利用されています。よろず相談のような形で、個々の課題にきめ細かく対応することも重要ですが、「ウィルス対策」「更新プログラム」「ネット検索結果の見方」「ネットでの売買」といった項目については、講座を設けても良いように思います。また、タブレットのように、必要最小限の機能で、直感的に操作できる IT 機材を紹介する取り組みも必要だと考えます。

・個人のスキルだけではなく、皆のスキルを結集して対応することで少しでもたくさんの方の要望に応えることができると感じました。

・今回はこれまで以上に、皆さんがそれぞれ目的をもっていらして、問題解決に取り組んでいました。たいへん熱気があり、盛況でした。過去数回、参加者が減っており、気になっていましたが、今回はスタッフが足りないほどの参加者に恵まれ、たいへんよい活動ができたと思います。

・エクセル講座等、オンデマンド講座を作ることは有効だと思う。

### 8. 第4回まちおもいトーク「気仙に学ぶ！住民参加で進めよう！医療連携と地域包括ケアのまちづくり」 についていかがでしたか？

とてもよかった	10名
よかった	2名
どちらでもない	0名
あまりよくない	0名
よくない	0名

\* 1 自由記述（ご意見ご感想・などご記入下さい）：

(感想)

・医療連携と地域包括ケアのまちづくり。このようなテーマで、およそ 10 年前に広島尾の道へ取材に行ったことがある。10 年経ってもたいして変わらないのだと、このテーマの難しさを実感しました。

・滝田先生個人の波乱万丈なこれまでの状況と、その時ご自分ができる最大限のことに取り組まれてきたこと、明るいお人柄は地域の皆様に大きな安心感を与えていらっしゃるのだらうと拝察しました。

・まず沢山の方が来場されたことが素晴らしかったと思います。内容も面白く、とても充実していたと思います。開催時刻は、夜遅くならないことが大切だと感じました。また、せっかく沢山の方が来場されるので、パソコン・ネットよらず相談と繋がりを持たせて、まちおもしろトーク後に「困ったことがある方は是非聞いて行って下さい」と声かけすると良いように感じました。

・ユーモアを交えた説明でわかりやすかったです。

・医療連携の仕組みは、全国では普及していないという話には驚きました。

・滝田先生の実直な話しぶりに感銘しました。そして地域に対する愛情を感じました。

・気仙だけでなく、地方では医療と地域の連携が必要だということが伝わってきました。地元の話していることは説得力があります。共に学ぶというコンセプトはとてもよいと思いました。

・滝田先生のお話は、知的にも、情的にも聴きごたえのあるものでした。医療・福祉・地元の連携による地域包括ケアが、医療・福祉従事者の減少という問題を抱える地元のために大いに必要なことなのだという強い思いが伝わってきました。こうした熱意が地域を動かしていくのですね。

・地域医療が地域住民参加によってこそ成立するものであることが滝田先生の物静かな物言いでありながら実に説得力のあるものでした。一人のリーダに依存することなく、構築される地域診療情報共有システムを情報インフラとした地域包括ケアシステムの成功要件はまだまだ抽出できませんが、継続的課題として取り組んで参りたいと思います。

・被災後、地域の方から滝田医院を閉業しないで末崎町で再開・継続してくれるよう「要望書」をもらったこと、自分は宝永6年に松島神社を建立した金山澤家の14代である、松島神社の祭礼は12年に一度なので、3.11の被災から再建後、別当を続けるのは難しかった、など、地域ならではの話も交えてのお話で、たいへん有意義なまちおもしろトークでした。

9. 未来かなえ機構の事務局説明やプロモーションについて、いかがでしたか？

とてもよかった	3名
よかった	6名
どちらでもない	3名
あまりよくない	0名
よくない	0名
未回答	0名

\* 1 自由記述 (ご意見・ご感想などご記入下さい) :

・これに限らず、どんな分野のプロモーションであっても、説明してその場ですぐ申し込ませるというやり方は、慎重な方へはご負担になっているかもしれないと思います。継続的に、ふるさとセンターにて説明会を行うなど、地道に認知度UPを進めていくとよろしいのではないかと客観的に拝見して感じました。

・トークが軽快でわかりやすかったです。個人情報の取り扱いについて口頭で説明があると、より加入への障壁が下がるように感じました。

・この様なサービスが、自身の住んでいる場所にもあれば、同じ様な検査を何度もすることなく、医療費を節約できると思いました。

・登録者を増やしたい気持ちは伝わりましたが、もっと住民にとってのメリットとデメリット (わずかでも個人情報のリスクなど) を丁寧に説明したほうが良いと感じました。

・ICTによる医療情報の連携は、全国とところどころで試行されていますが、利害関係者間の調整がうまくいかないのが実態のようです。そうした中で、関係者の努力により成功事例となりうる取り組みだと思いました。

・コンパクトに工夫されていて良かったのではないのでしょうか。ただ、本当にメリットが出るのは市街地や幹線道路から奥に入った集落への在宅医療・訪問医療などの現場で、すばやく、適切な対応ができるかどうか、救急車で搬送中に適切な処置ができるかどうか、という気がするので、これから丁寧な教育普及活動が求められるのではないかと思います。

### 10. 第3回運営協議会について、いかがでしたか？

とてもよかった	3名
よかった	6名
どちらでもない	3名
あまりよくない	0名
よくない	0名
不参加・未回答	0名

#### \* 1 自由記述（ご意見ご感想・などご記入下さい）：

・現地の方が、来年度は参加者が自費で参加しますとの説明に対して、「そんな・・・」という感じで、かぶりを振って天を仰いでしまわれたことが印象に残っています。よそ者参加者のことまで心配して下さっている現地の方のお優しさに感動しました。また、PCネットよろず相談について、現地の方から「続けてください」との強いニーズが出たことを直接聞き、これまでのKK2の活動実績が高く評価されていることを実感しました。地域の方が「これをやっていきたい！」と強く思って、よそ者を巻き込んで企画立案していくことで、地方創生の新しい芽を国も応援して下さるのだと思いました。もっともっと末崎町の方が自ら、「こうしたい！そのために東京のよそ者が必要だ」と官公庁や自治体を説得できる内容の企画を立案していくべきなのかもしれません。

・オブザーバーのまっさきの方々が沢山意見を述べている点がすごく良いと感じました。

・今後の活動の方向性と地元の思いについて、意見交換できたのではないかと思います。オブザーバとして参加できたことは良かったです。地元側が今後どうするのか？具体的な方針や計画が示されなかったのが残念です。

・後ろで聞いていただけでしたが、地元の人と東京から活動で来ている人が直接話し合うのは、意味のある活動を作り上げる上で重要だと思いました。

・スケジュール的には無理をしたのですが、このタイミングで活動の現状報告と現地側の状況や取り組み、課題について意見交換ができたことは良かったです。現地側のお話をもっと引き出すことができればさらに良かったのですが。

### 11. 14日午後の碁石地区の視察について、いかがでしたか？

とてもよかった	7名
よかった	3名
どちらでもない	2名
あまりよくない	0名
よくない	0名
不参加・未回答	名

#### \* 1 自由記述（ご意見ご感想・などご記入下さい）：

・パソコンよろず相談の参加者でもある大和田東江さんのような当事者の方が説明してくれるとやはりいいです。これを伺った私たちに直接何ができるのかは不明だが、知らないより知っている方がいいに決まっています。

・高台の住宅地が出来上がっていて、心強く思いました。昨年2月に初めて見せていただいたときから、どれだけ多くの方の力を結集して作り上げたのかを想像しますと、地域の底力を感じます。末崎町だからできた偉業のように思いました。東京だと同じ事ができただろうか、東京だと、個人の私利私欲ベクトルが四方八方から伸びてきて、一枚岩に、よりなりにくいのではないかと推

察します。改めて首都直下地震などの備えについて考えると恐ろしくなります。

・復興ボランティアへの気持ちが高まるので、被災・復興の様子を目と耳で教えて頂けたことは非常に有意義な時間でした。学ばせて頂いて、本当に有り難いという気持ちです。これからの活動でもほんの少しでもこの地区の理解に繋がる時間があると嬉しいなと感じます。

・実際に現地に行き、大和田東江さんの説明をうかがえたのは良かった。高台集団移転、公民館建設、泊里地域のことなど、被災地の現状の一端を知ることができた。

・地元の人に、住宅再建の話等、解説していただきながら視察できたのはとても良かったです。

・視察の時間を住民の方向けのパソコンよらず相談にするか、自分たちの学びとしての視察にするか、については前者を優先するほうが良い場合もあると思いますが、次年度活動に向けた地域の状況把握ということで今回は視察で良かったと思います。

・現地で、現地の方から、ご説明頂けたことは、切羽詰まった臨場感が伝わり事実を知る、感じるという意味において、非常に良かったと思います。高台への移設も、蓮池用地も、行政に依存したわけではなく、地域住民が土地を探し、土地を選び、地権者と辛抱強く交渉されたことを知りました。この現地での解説がなければ行政が毎日の生活に不便な高台を提供した箱もの行政に対する批判と同様な批判的な視点でしか見ることができなかったのではないのでしょうか。できることなら、共に耕し、共に実りを喜び分かち合うプロセスを経験したいと願います。これこそが kk2 が提供する真の地方創生のインプリメンテーションプログラムなのではないでしょうか。

・はじめに基石地区について①被災前はどんな処だった、②3.11の被災状況、③避難所期間、④仮設住宅期間、⑤高台移転への経緯、⑥高台移転後の町づくり、といった時系列的なお話をまとめていただき、そのあと現場を視察して回る、という組み立てが良かったと思います。

## 12. 「デジタル公民館まっさき」活動に、また参加したいと思いませんか？

\*KK2 事業では、次年度、往復交通費、宿泊施設などの費用は、個人負担もしくは所属先団体負担、現地移動等 KK2 負担で、引き続き住民の ICT 活用寄り添い活動+学びと交流の活動を予定しています。

ぜひ参加したい	6名
参加したい	5名
どちらとも言えない	1名
参加したくない	0名
まったく参加したくない	0名

### \* 1 自由記述（ご意見・ご感想などご記入下さい）：

・自己負担となりますが、できる限り参加したいと今は考えております。

・学生としては、正直出費は痛手ですが、新幹線だけでなくバスで行くなど工夫して、参加したいなと思っています。

・経済的な理由により参加ハードルはかなり上がると思いますが、これまでの経緯を少なからず知っている関係者として、また参加していきたいと思います。

・毎回は無理かもしれないが、有志一同で、首都圏から車を便乗して行く方法もあるのではないかと思います。また、泊りは、夏場であればふるセンでも良いのではとも思いました。

・できるだけ参加したいですが、個人的にあまり余裕がない中で、末崎以外の地区にも訪問したい思いもあり、都度考えさせてください。

・自己負担が許される限り参加したいと思います。

・活動はぜひ継続をお願いします。

・次年度以降、往復交通費、宿泊施設などの費用が個人負担もしくは所属先団体負担となっても、池袋発の夜行バスや、ふるセンでの寝袋宿泊等、「あの日を忘れない」意味でも新たな価値がある継続性、一貫性を持った取組みだと思えます。また、キャンプ場での宿泊で、竹トンボチームも入れた、地元の子どもたちとも、ロープワーク、風呂敷の包み方、テント張り、火の起こし方、米の炊き方、消火の仕方、携帯トイレの使用法等を組み入れた防災キャンプまっさきも新たなコンテンツとして期待されます。

・個人的には 10 月の中森熊野神社の式年例祭や居場所ハウスのイベント時に交流に行こうかと思っています。デジタル公民館団体活動としては出番があれば参加します。

### 13. 活動全般、移動、生活、運営面も含め、ご意見・ご要望・苦言など、何でも結構ですのでご記入下さい。

(感想)

・今回 2 度目の参加でしたが、皆様が本当にあたたかく接して下さり、1 スタッフとしての所属意識を感じながら活動することが出来ました。貴重な経験と学びが出来た充実の 2 日間でした。本当にありがとうございました。次回以降もなんとか参加できたらいいなと思っています。

・参加させていただいた経験を、自身の田舎の同じような問題、これからの親の医療（介護）の問題にも、活かせるようがんばりたいです。いつもありがとうございます。これからもどうぞよろしく願いいたします。

・今回のスタッフは皆、役割を意識し、自ら行動していました。良い人選だったと思います。たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

・IT ボランティア時代から、被災地と呼ばれる地域が広い中で、特定の地域だけで活動していいのかという点で悩んでいました。IT ボランティアにしても、KK2 さんの活動にしても、特定の地域で長く活動してきて、地元の人との関係構築ができ、受け入れてもらえることは、やはり素晴らしいことだと気づけました。また、持続可能な活動にするための資金調達についても、昨年から自分も悩んでいたことです。どこかからの資金を頼りにするボランティアという形態ではなく、事業を通して新たな事業の資金を生み出すソーシャルビジネスの可能性を勉強していました。まだ何も意見を言える立場ではありませんが、今後も学びながら、活動をよい方向に進められるよう、ささやかながら関わっていきたいと思います。

・今回、非常に成熟度の高いチームワークが認められ感銘を受けました。これまで、ともするとチーム活動より自分の趣向を優先する傾向がある方も見受けられましたが、今回は見受けられませんでした。男女の隔たりなく、お湯を沸かし、テーブルを拭き、茶碗を洗い、ゴミを分別して纏める。誰かが指示するわけでもなく、自然と分業されている様子は家庭生活でも見られないのではないのでしょうか。稚拙な指摘ですが、それもこのプログラムのその場が醸す雰囲気を感じとって行動させる教育効果の一端ではないのでしょうか。このような雰囲気の中で、よそ者がトークするこの町思いトークも面白いかもしれません。